

2018年6月14日

**α_2 作動性鎮静剤「プレセデックス[®]」のプレフィルドシリンジ製剤
プレセデックス[®]静注液 200 μ g/50mL シリンジ「マルイシ」
本日発売**

丸石製薬株式会社（本社：大阪市鶴見区、代表取締役社長：井上慶一、以下丸石製薬）は、本日6月14日 α_2 作動性鎮静剤、プレセデックス[®]静注液 200 μ g「マルイシ」（一般名：デクスメトミジン塩酸塩）のプレフィルドシリンジ製剤、プレセデックス[®]静注液 200 μ g/50mL シリンジ「マルイシ」を発売いたしました。



プレセデックス[®]静注液 200 μ g/50mL シリンジ「マルイシ」

プレセデックスは、国内では2004年にバイアル製剤が α_2 作動性鎮静剤として初めて承認され、現在は海外においても45か国以上で承認されています。

プレフィルドシリンジ製剤は、バイアル製剤と同じく「集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静」と「局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静」の適応を有しており、現在「集中治療における人工呼吸中及び離脱後の鎮静」における小児に対する用法・用量追加の一部変更承認申請を行っております。

プレフィルドシリンジ製剤は希釈調製が不要なため、迅速に投与することが可能であり、誤投与や異物混入等のリスクを低減することが期待できます。特にプレセデックスが使用されている集中治療、救急医療現場などでは、全身状態の急激な変化に応じた迅速な対応が求められ、かつ調製過誤等の医療ミスが重大な問題に発展するリスクが存在することから、医療現場並びに関連学会から要望が寄せられておりました。

プレセデックスの国内での製造・販売は、丸石製薬とファイザー株式会社が行います。

丸石製薬は、今後も周術期領域のスペシャリティファーマとして、お薬を必要とされる患者様の QOL (quality of life) 向上を最大の目的に、疼痛や苦痛を和らげる医薬品研究・開発普及を幅広く行い、医療に貢献してまいります。

以上

【製品に関するお問い合わせ先】

丸石製薬株式会社 学術情報部

TEL : 0120-014-561